

3. ごみ減量施策の推進について

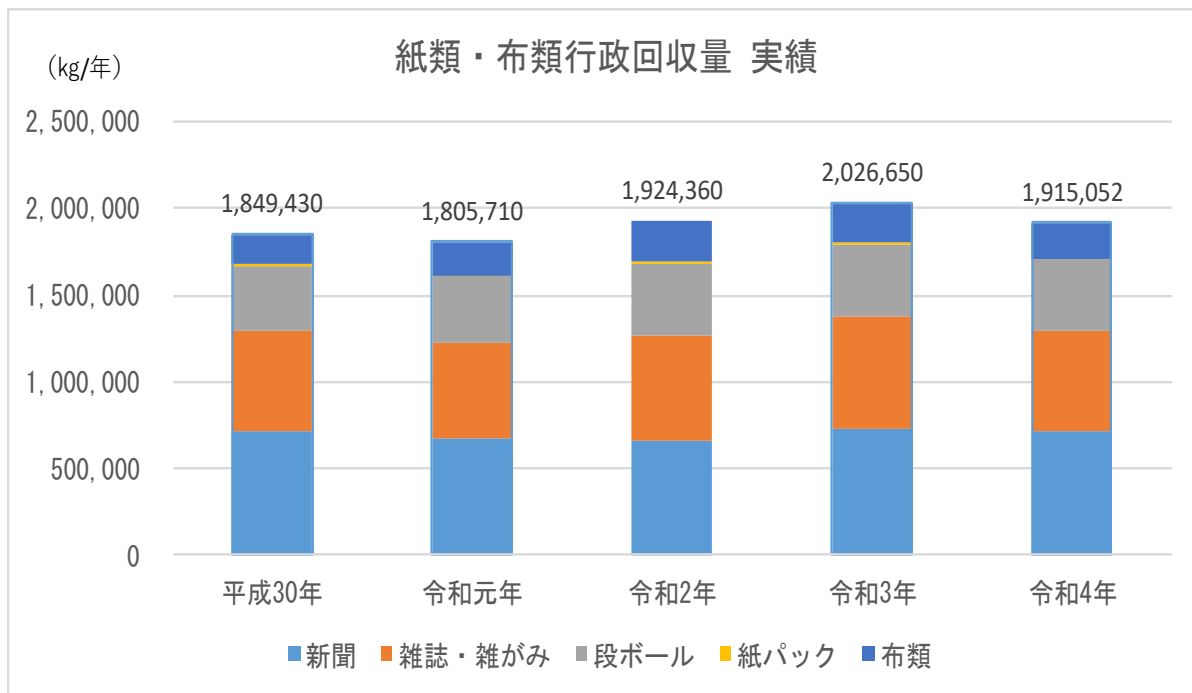
- (1) 明石市の取り組みについて
- (2) ごみの発生抑制及び資源化に関する取り組みと推計

3. ごみ減量施策の推進について (1) 明石市の取り組みについて

(1) 紙類・布類の行政回収

事業概要

- ・ 集団回収の補完を目的として平成16年（2004年）11月から月1回土曜日に紙類・布類の収集をしています。不燃・資源ごみを出すステーションを利用して、第1土曜日は明石川東地域を、第2土曜日は明石川西地域を、第3土曜日は大久保地域を、第4土曜日は魚住・二見地域を収集しています。



単位:kg/年

	新聞	雑誌 雑がみ	段ボール	紙パック	布類	合計
平成30年	720,520	568,923	380,506	3,416	176,065	1,849,430
令和元年	671,607	551,015	383,060	3,398	196,630	1,805,710
令和2年	665,625	596,185	425,137	5,324	232,089	1,924,360
令和3年	736,000	638,533	421,179	5,288	225,650	2,026,650
令和4年	714,130	578,695	412,010	5,002	205,215	1,915,052

出典：明石市資料

3. ごみ減量施策の推進について (1) 明石市の取り組みについて

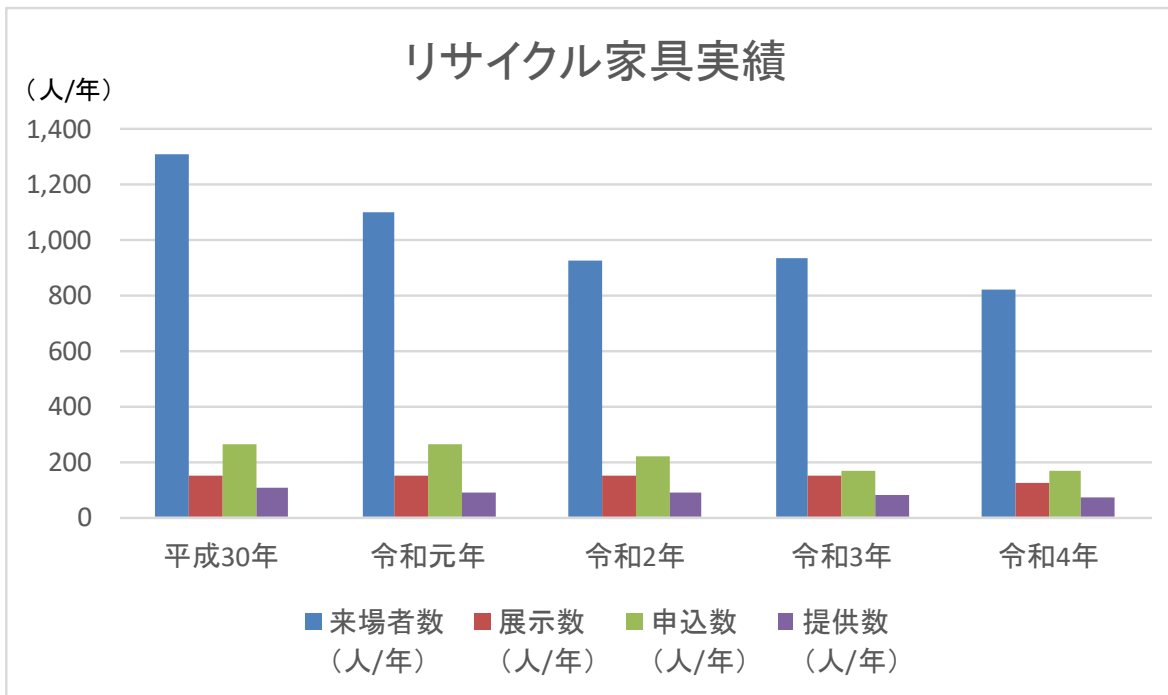
(2) リサイクル家具

事業概要

- ・ 明石クリーンセンターへの自己搬入や、ごみとして収集された粗大ごみの中から、再使用可能な家具等をピックアップして修理等を行い、リサイクル家具として市民に提供することで、リユース・リサイクルの普及啓発を図り、ごみの減量・再資源化の推進を目的としています。



リサイクル家具展示場



	来場者数 (人/年)	展示数 (点/年)	申込数 (人/年)	提供数 (点/年)	歳入 (円/年)
2018年	1,310	150	267	105	80,000
2019年	1,100	150	265	91	69,500
2020年	929	150	222	91	70,500
2021年	938	150	166	82	65,500
2022年	822	125	166	72	52,500

- ・ 引き取り金額はリサイクル家具の大きさ（3辺の合計）で区別 500円（2m未満） 1,000円（2m以上3m未満） 1,500円（3m以上）
- ・ 2ヶ月間の展示後、抽選にて申込者に提供します。

出典：明石市資料

3. ごみ減量施策の推進について (1) 明石市の取り組みについて

(3) 食用油の回収

事業概要

- 市内の中学校給食センター、小学校、保育所、市民病院等の公共施設や一般家庭から排出された廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料として精製されたものを市のごみ収集車などの燃料として活用することにより、資源のリサイクルと地球温暖化対策を図っています。

単位:ℓ/年

	廃食用油 回収量※1	廃食用油 売却量※2	BDF 購入量	燃料使用量
平成30年	47,979.9	44,518.0	11,760.0	11,973.2
令和元年	47,309.7	46,380.0	3,730.0	3,726.3
令和2年	45,168.3	41,782.0	10,010.0	10,668.4
令和3年	44,332.0	43,511.0	8,530.0	9,107.6
令和4年	38,634.0	36,136.0	10,090.0	9,160.2

※1 廃食用油回収量と、※2 廃食用油売却量の差異について

- ①中学校及び小学校等の回収形態は一斗缶による重量測定で、比重による換算。
 - ②他の施設等はポリタンク等での容量で目視による測定。
 - ③廃食用油売却量については、廃油売却基本量に値するため、売却引取り企業での計量器による。
 - ④年度末に年度内回収油を全量引渡し出来ない物理的事実もあり、危険物庫に滞留保管。
- 以上により差異が生じている。



食用油の回収

車両切替の影響により、令和元年度に燃料使用量が大幅に減少している。

出典：明石市資料

3. ごみ減量施策の推進について (1) 明石市の取り組みについて

(4) 小型家電の回収

事業概要

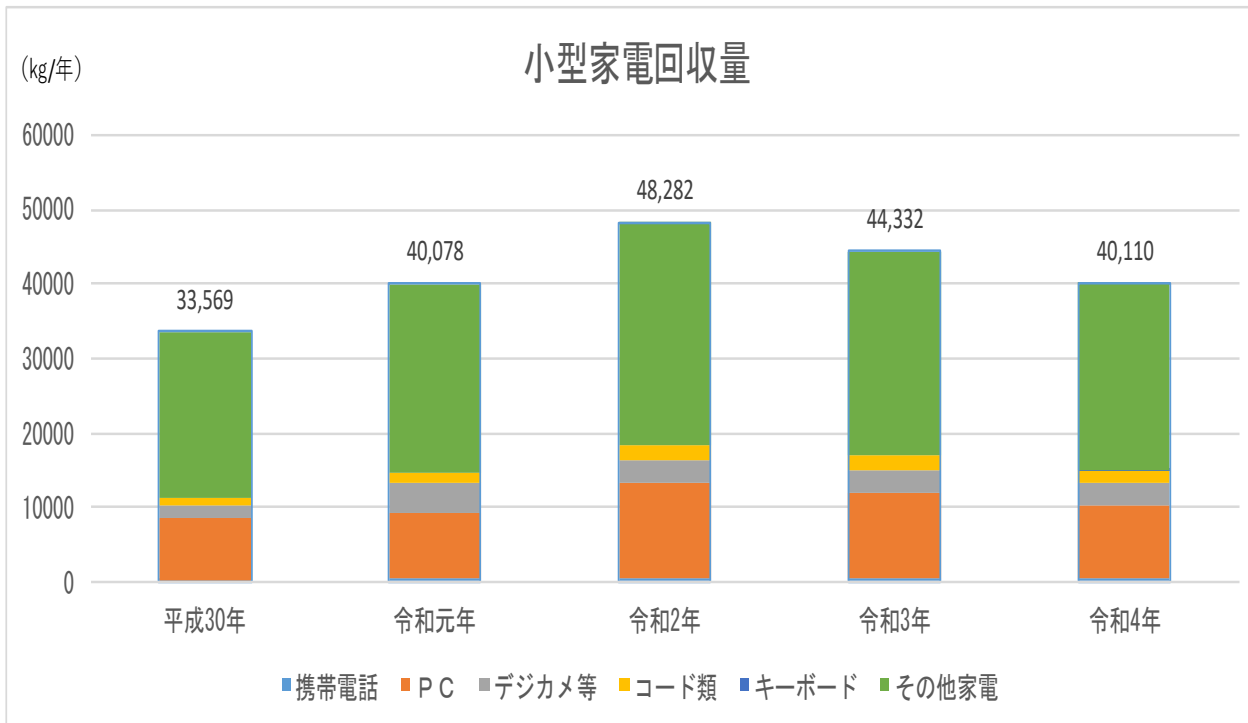
- ・ 使用済みの小型家電製品（48品目）を、公共施設や商業店舗に設置した回収ボックスと有人拠点により回収し、希少金属（レアメタル）等の金属資源を回収するとともに、適正なりサイクルを行っていくことを目的としています。



小型家電の回収



単位：kg/年



	携帯電話	PC	デジカメ等	コード類	キーボード	その他家電	合計
平成30年	287	8,210	1,931	962		22,179	33,569
令和元年	428	8,960	3,857	1,413		25,420	40,078
令和2年	600	12,636	3,158	1,821		30,067	48,282
令和3年	660	11,139	3,265	1,924		27,344	44,332
令和4年	657	9,577	3,108	1,595	214	24,959	40,110

3. ごみ減量施策の推進について (1) 明石市の取り組みについて

(5) 啓発活動

事業概要

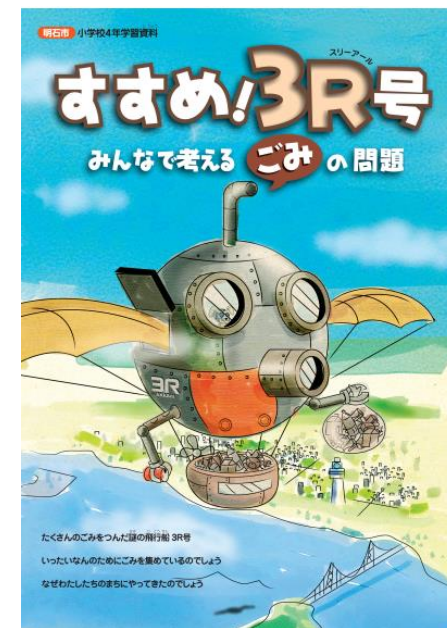
- ・ごみ減量推進員、協力員への研修や、小学校4年生を対象とした副読本「すすめ！3R号」を作成し、啓発活動を行っています。

	ごみ減量推進協力員 研修会		出前講座	
	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数
平成30年	6	567	3	115
令和元年	9	601	5	87
令和2年	コロナ禍のため未実施			
令和3年	6	170	2	150
令和4年	11	344	7	134

出典：明石市資料



研修会・出前講座



小学校4年生副読本
「すすめ！3R号」

3. ごみ減量施策の推進について (2) ごみの発生抑制及び資源化に関する取り組みと推計

■家庭系ごみ

取り組み	削減 想定量 (t)	施策の取り組み状況
生ごみの水切り	602	・市ホームページ等での啓発
段ボールコンポストの普及啓発	31	・段ボールコンポストの基材の無料提供（市内在住者）
食品ロスの削減	665	・市ホームページ、「広報あかし」等での情報提供 ・民間事業者のフードドライブ支援
指定袋制の導入	6,038	・他市事例の情報等を収集
直接搬入手数料の改定	8	・他市事例の情報等を収集
啓発による収集ごみ削減	444	・ごみ減量推進員、協力員への研修 ・小学校4年生を対象とした副読本作成
簡易包装の推進	465	・スリム・リサイクル宣言店制度の推進

3. ごみ減量施策の推進について (2) ごみの発生抑制及び資源化に関する取り組みと推計

■事業系ごみ

取り組み	削減 想定量 (t)	取り組み例
食品ロスの削減	2,112	・ あかしSDGsパートナーズの募集
紙独自処理の推進	870	・ 市ホームページでの啓発 ・ 事業系一般廃棄物減量計画書提出の要請
指定袋制の導入	1,797	・ 他市事例、周辺自治体の情報等を収集
直接搬入手数料の改定	375	・ 近隣市及び本市の処理原価や料金の算定根拠を調査

出典：明石市一般廃棄物処理基本計画（令和4年4月）